

6・18大阪北部地震で被災された会員・ご家族の皆様

心よりお見舞い申し上げます

洋友会大東地区役員一同

◇会社・組合・洋友会三者懇談会を開催しました



(三洋電機・労働組合・洋友会との三者懇談会)

平成30年6月19日(火)に毎年恒例の三洋電機・労働組合・洋友会大東地区三者懇談会を開催させていただきました。今年1月に懇談会を開催し、情報交換を行いました。三洋電機の堀口前取締役の退任に伴い阿黒取締役(三洋電機サービス出身)が新しく就任されたことまた、洋友会大東地区の第29回定期総会にて役員改選が行われ静山新会長が選任され新しく2名の新役員を含む新体制となったことから懇談会を開催することになりました。

懇談会冒頭静山新会長から30周年を迎える洋友会の運動方針の紹介を含めたご挨拶をして頂き、引き続き三洋電機の阿黒新取締役から三洋電機の現状を含めたご挨拶を頂きました。その後、三者による懇談を行いましたのでその概要についてご報告いたします。

開催日：2018年6月19日(火) 9:55～11:20

場所：大東地区構内(601号棟プレステージ)

出席者：会社 阿黒取締役(三洋電機株式会社)
中井マネージャー(パナソニックビジネスサービス(株))
労組 澤田副委員長(パナソニックコーポレートユニオン本社支部)
洋友会 静山会長、三宝相談役、全幹事

懇談内容（概要）

1. 挨拶ならびに近況報告

（1） 静山会長（洋友会大東地区）



日頃は洋友会に対しご支援を賜り、誠に有難うございます。この場を借りて御礼申し上げます。また、本日はこうした形での三者懇談会を設けていただき有難うございます。会社を卒業した者にとっては、会社のことがやはり気になるものであり、どんなことでもいいから情報があれば教えて欲しいという要望が強くあります。そういう意味でもこの三者懇談会にご協

力いただけることを大変有難く思っているところです。

洋友会の現状ですが、全体の会員数は3月末現在で4,211名となっています。洋友会の本部方針は、健康・親睦・社会貢献の三本柱に加えて、会員数の減少もあり、新入会員を確保するための特別キャンペーンを大々的に展開して行こうということになっています。

そして、大東地区ですが、会員数は522名であり、一時は600名と言っていたので随分と減ったこととなります。そして、活動としては「地区だより」による情報提供で会員の皆さんとのコミュニケーションに力を入れています。また、昨年導入したクラブ活動や行事の活性化ということでの補助金制度、そして社会貢献活動といったことを今年も引き続きやっていきます。合わせて、先ほど説明しました本部方針の新入会員の確保について、地区としても促進キャンペーンとしていろんな形で、特に「現役の方の情報をいただいて何とか勧誘につなげる」ということで、また特別にお願いすることになるかも分かりません。

洋友会もこの7月で30周年を迎えます。その行事と合わせて、何とか洋友会の組織が継続して行けるよう頑張っていきたいと思っていますので是非ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

（2） 阿黒取締役（三洋電機株）



CS業務センターの阿黒と申します。前回まで堀口がこの場に寄せていただいていたのですが、3月で退任しましたのでその後任になります。

大東の中の大きな業務としては、アフターサービスを行っています。先輩方が造り販売していただいた商品が世界中に沢山残っており、そのアフターサービスがまだまだ必要です。大東地区には建物がありますのでサービス部品を保管し、パーツセン

ターとしてパナソニックに供給する業務を行っています。群馬、鳥取、加西などの事業部があった地区の部品倉庫も使っています。また、アフターサービス以外には「社告」の業務もあります。カドニカ電池の充電ライト・ひげそりの社告は、皆さんの記憶にあると思いますが、この社告はもう50年になります。社告というものは10年20年では終わりません。

次に組織体制ですが、3月までの体制と4月以降の体制で大きな変化がありました。3月までは三洋電機としてその中でやっていましたが、4月からはパナソニック本社の「三洋電

機法人管理センター」に所属し、三洋電機の業務をすることになりました。「三洋電機法人」がなくなったというわけではなく、法人は残っています。今後ともよろしくお願いいたします。

(3) 中井マネージャー (パソナ・パナソニックビジネスサービス㈱)

大東事業所の要員数は、6月1日現在で正社員 65 名、派遣・外部就労者 147 名の合計 212 名となっています。

次に構内の状況についてですが、103号棟の食堂は洋友会の皆様にも利用の協力をしていただいていたのですが、6月末で閉鎖することになりました。そして、206号棟の三井倉庫ロジですが、賃貸契約が8月20日を持って終了と云う事でそれに伴い、206号棟の保安センターも8月20日で閉鎖となります。構内の工事の状況については、501・401号棟の壁側の地下水の流出防止工事を6月から開始し、来年2月まで実施する予定となっています。また、パナソニックの100周年事業の一環として西三荘(門真)に「松下幸之助歴史館」、商品を中心とした「ものづくりイズム館」が3月にリニューアルオープンしました。ここでは「三洋電機」と言うブランド名は出ていませんが、三洋電機製品のテーブルコーダー、アモルファスの電卓、ROBOシリーズなどの展示がされています。10名以上30名までを1組として事前に予約をいただければ案内させていただきますので是非機会があれば見学をお願いします。

(4) 澤田副委員長 (パナソニックコーポレートユニオン本社支部)

三洋電機の状況ですが、新春の挨拶でも申し上げたように阿黒取締役をはじめとしたCS部門の方々のご尽力やAP社のご理解もあって、サービス部門については、この4月1日でAP社へ人員と機能を移管しました。従って、大東事業所にAP社の拠点が生まれることになりました。コミュニケーションをとりながら連携して拠点運用している状況です。一方、労働組合の方ですが、今まで大東地区は本社支部を中心に管轄してまいりましたが会社同様、アプライアンス労組拠点が新たに発生しております。

次に中井マネージャーから話のありました食堂の件ですが、利用者がかなり少なくなって来ており、業者さんにこれ以上の無理はお願い出来ないということで6月末を持って閉鎖することになりました。また、ショップ(売店)ですが、103号棟地下にあった更衣室を使用しなくなったこともあり、昼食時だけでは利用者も少なく3月末をもって既に閉鎖しました。とは言っても、構内には200名以上の方がいらっしゃいますので101号棟1階のエントランスに自販機とお菓子の無人販売の「福祉コーナー」を設けています。また、三洋の滋賀事業所にあったパンの自販機を設置しており、少しでも福祉向上になればということにしています。組合支部は、今年の夏が改選期となります。73期目になりますが、現在役員体制の調整をしている最中にあります。

余談になりますが、働き方改革についてパナソニックでもかなりの勢いで浸透して来ています。これは津田社長が打ち出したと云うこともあるのですが、組合も会社と一緒に頑張って取り組んで行こうとしています。

2. 懇談(概要)

- Q) パナソニック内に「三洋電機法人管理センター」が出来ましたが、現状を教えてくださいませんか？
- A) 元々三洋電機には関係会社が 200 社ほどありました。その内の約半分はパナソニックが有効活用し、残りを順次整理し最終的に 1 社だけとなっています。法人管理センター内の部としては、①人事総務部、②関係会社管理部、③知的財産部、④CS 業務部で 4 月からは 20 数名です。人事総務部では、人の管理だけでなく、土地建物がありますのでその売却も含めた管理を行っています。関係会社管理部は、海外を含めた関係会社の最後の詰めが残っています。社告の終了については我々の大きな悩みどころとなっています。
- Q) サービス修理の終了の目処は、どの程度でしょうか？
- A) 家電商品に関しては、保証書への記載は 6 年とか 8 年とかです。しかし、今まではその期間が過ぎても部品があれば修理していました。しかし、今は保証書への記載を基本に、部品の供給を止めていこうとしています。
- Q) イギリスの S I UK について、更地になったことはお聞きしましたが、売却等は済んだのでしょうか？
- A) S I UK かどうか分かりませんが、税務上の手続き等で会社名が残っている所がいくつかあります。日本ほどいつまでに解決しなければならないという縛りがないので時間を要しているものと思います。
- Q) リニューアルされたパナソニック歴史館ですが、聞いた話では「三洋関連の製品はない」ということでしたが？
- A) 三洋ブースはなく、商品の中に三洋製品もあるということで多くのパナソニック商品に埋もれた形となっているためではないかと思います。
- Q) 一緒に見学に行ったメンバーの中には三洋商品を見つけられなかったと云う方もいました。大きなテーマ毎に一つとか二つとかの商品が展示されており、見学に行く場合は見つけ難いことを知った上で行った方がよいように思いますが、何人かでまとまって行けば専属の説明員がつくのでしょうか？
- A) 事前に予約をいただくことが必要となります。連絡をいただければ対応します。
- Q) リニューアルということですが、面積的には広くなったのでしょうか？
- A) 歴史館と商品主体のものづくりイズム館の二つに分かれています。3 月 7 日オープンまで歴史館としてやっていた建物がパナソニックの商品展示となり、100 周年で全く同じ規模の建物を新たにつくり歴史館としたということですので面積的には倍増です。50 周年で歴史館をつくり、100 周年で新たに（もう一つ）造ったということです。
- Q) 他の地区の事業所の現状を教えてくださいませんか？
- A) 群馬地区は、一部三洋のサービス部品などがありますが、大部分はパナソニック AP 社が使用しており、岐阜は、サービス部品と半導体使用部分を残すのみで他は解体されました。洲本は、パナソニックが事業継続しています。
- Q) 工場として稼働しているのは、群馬と洲本くらいですか？
- A) 鳥取も事業譲渡はしましたが、稼働という意味では稼働しています。但し、昔の広さではありませんが。二色の浜もありますし、エナジー関係では、徳島や加西もそのまま事業継続しています。ただ、エナジーのヘッドクォーターは、以前は洲本でしたが、今は

パナソニックの守口に移っています。

Q) 群馬の方に聞くと「以前と変わらず、どんどん工場も動いている」という話ですが？

A) 地区の規模としては変わっておらず、人も元々の三洋社員がほとんどです。しかし、いろいろな会社が存在する事業所となっております。

3. 閉会の挨拶 三宝相談役（洋友会大東地区）

今日は、三者懇談会の開催にご配慮いただき有難うございました。三者懇談会は会社の動向を知る唯一の機会であり、洋友会の会員さんも三者懇談会の情報を待っています。これからもよろしくお願ひします。本日は大変有難うございました。

（担当 中山）

◇水彩画教室のスケッチ旅行で和歌山・雑賀崎へ行きました



（スケッチ旅行参加の皆様）



（風光明媚な和歌山 雑賀崎）

恒例の春のスケッチ旅行は5月11日（金）から1泊2日で和歌山市の南に位置する雑賀崎へ大阪・滋賀・大東の会員と指導の定森先生、12名で行って来ました。宿泊は和歌山駅前のビジネスホテル、夜は近くの「かごの屋」で酌み交わし、ホテルに帰って、定森先生にその日の作品の講評を頂き、互いに意見を交わしました。皆さん腕をあげております。今年は2日とも好天に恵まれ、入り江になった雑賀崎漁港から丘に沿って家が建ち並ぶ美しい欧州を思いおこさせる景観を描いてきました。秋の教室展には何点か出展しますのでご高覧いただければ幸甚です。

（担当 水彩画教室 天田会長）

◇カラオケクラブで A・B・C 例会合同交流会を行いました



5月31日（木）カラオケクラブのABC交流会が実施されました。大東洋友会にカラオケクラブができて7年、A例会、B例会に加えて今年の1月よりC例会がスタートしています。

各例会は参加メンバー（一部重複者あり）と開催日がそれぞれ違うため、各例会合同での交流会が一年に一回開催されています。今回は15名が参加、いつもはA例会の会場となっているレインボウ住道店（ポップスタウン3階）が会場。お昼12時に丸山会長の挨拶で始まった交流会は17時ま

での5時間、歌が途切れることなく一人4曲を歌って中締めとなりました。

今年のご夫婦での参加が3組となり、昨年までとは少し異なる和やかな雰囲気で大いに盛り上がりました。

(担当 静山)

◇第 63 回大東洋友会ゴルフコンペのご案内

大東地区だより 6 月号でご案内しておりますが、以下日程で第 63 回大東洋友会ゴルフコンペを開催いたします。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日 : 平成30年9月26日(水)

場 所 : 加茂 カントリークラブ <東コース>

集 合 : 9時 (パター練習場)

スタート: IN/OUT 9時30分から同時スタート

費 用 : プレー費 8,280 円(昼食代含む)、コンペ費 2,000 円(会食等)

申し込み締め切り日は、8 月 25 日となっております。尚、コンペ詳細は同封の「ゴルフコンペご案内」をご覧ください。



(担当 中村)

◇本部発行会報誌「洋友」秋号の企画会議ご報告とお願い

本部が発行しております会報誌「洋友」秋号(10月1日発行)の企画会議が6月5日に開催されました。今回の会議では、秋号の表紙に掲載をする写真・絵画を会員の皆様から募集することと特集記事の内容を確認しました。会議内容の概略についてご報告いたします。

① 秋号の表紙写真・絵画について

写真のテーマは「秋の風景」です。秋を表現する風景写真・絵画を募集しますので多くの会員の皆様からの投稿をお願いいたします。(横組のカラー)

提出先 : honbu-hensyu@yoyukai.jp 締切 : 7月末まで

② 特集記事について

今回のテーマは、「秋の健康法」としてスポーツ、趣味、食事などについて、各担当地区より投稿していただきます。(担当地区:北海道、中部、岐阜、大東、洲本、中国、四国)

③ 地区における「洋友会 30 周年事業活動」についての紹介

各地区における 30 周年に向けての記念事業・行事の紹介を掲載いたします。各地区におけるユニークな活動紹介となりますのでご期待ください。

④ パナソニック情報

新商品の紹介とリニューアルされた「松下ミュージアム」の紹介

以上が、秋号の企画概略です。

編集委員会としては、会員の皆様に読んでいただける、見ていただける「洋友」を目指しておりますので今後ともよろしくお願いたします。

(担当 本部編集委員中山)

◇企業スポーツの試合結果

☆第 89 回都市対抗野球大会 第 4 代表で出場切符を獲得！



6月7日(木)に行われた第89回都市対抗野球大会近畿地区予選第4代表決定戦において、パナソニック野球部はNTT西日本と対戦4-2で勝利し、3年連続52回目の出場を決めました。尚、本大会は、7月13日(金)から12日間東京ドーム球場で行われます。1回戦は7月18日(水)対JR東海です。多くの方の応援よろしくお願いたします。

(担当 中山)

◇会員の皆様へのお知らせ(重要)

洋友会本部のホームページについては、昨年5月1日にリニューアルされ新たに「会員限定ページ」が新設されております。これによって会員の方と一般の方で閲覧できる情報が異なることになり、会員としてのメリットを高めることになりました。ただし「会員限定ページ」を開くにはIDとパスワードが必要となります。このことはすでに2017年「洋友」春号(No.111)に記載されておりますが、この度、会員の方から問い合わせもありましたので再度、IDとパスワードをお知らせいたします。尚、このIDとパスワードは会員のみ使用可能となっておりますので、会員以外の方には決して口外しないようお願いいたします。

ID : member

PW(パスワード) : yoyu3434

◇新入会員のご紹介(平成30年7月入会)

- ・山口 一彦さん(最終所属:AVカンパニー人事)
- ・前田 正隆さん(最終所属:三井倉庫ロジスティクス)

ご入会有難うございました。これから洋友会大東地区での各種行事にご参加ください。

◇健康管理情報 6月号

今月もサンヨー連合健保様より健康管理情報 6月号(同封)を提供していただきました。是非、読んでいただきこれからの健康管理に役立たせてください。

◇今月度プルタブ収集のご協力者を紹介します

- ・石川 忠彦様 ・小田嶋 秀雄様 ・中野 正明様 ・金野 衛様 ・増田 松太郎様
- ・小西 昌様 ・金谷 行允様(会員外 星田山手在住)

大変ありがとうございました。これからもよろしくお願いたします。

◇悲しいお知らせ <謹んでご冥福をお祈り申し上げます>

・尾崎 義信様 平成30年5月28日ご逝去 享年81歳

◇在籍会員数

会員総数 523名(平成30年7月1日現在)

◇編集後記



梅雨明けを思い出させるような天候が続いておりますが、会員の皆様はいかがお過ごしですか。6月18日に発生した大阪北部地震は、高槻で震度6弱となるなど大きな揺れを感じました。私の住んでいる京田辺市は震度5弱の揺れとなりましたが、阪神淡路震災に匹敵する揺れを感じました。また、多

くの方が被災されました。被災された会員・ご家族の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

大東地区だより7月号をお届けいたします。今月号では、6月18日に開催された恒例の三者懇談会のご報告を掲載しております。少し字数が多く読みにくいと思いますが、最近の三洋電機を取り巻く情報を掲載しておりますので是非お読みいただきたいと思います。また、本部会報誌「洋友」夏号を同封しております。総会特集となっており、本部総会にご出席の三洋電機井垣社長のご挨拶を掲載しておりますので合わせてお読みいただきたいと思います。(Y・N記)

洋友会大東地区宛の連絡・記事投稿は下記FAX又は、Eメールでお願いします。

TEL・FAX 072-870-3400

Eメール info@yoyu-daitou.daa.jp

洋友会大東地区ホームページアドレス

<http://yoyu-daitou.daa.jp/>